

## 看護部生涯教育

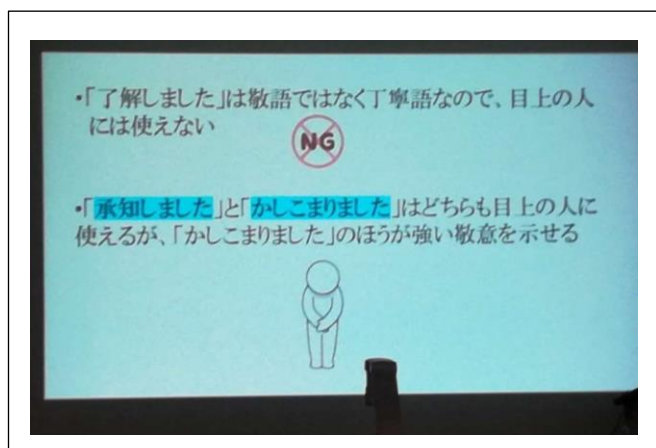
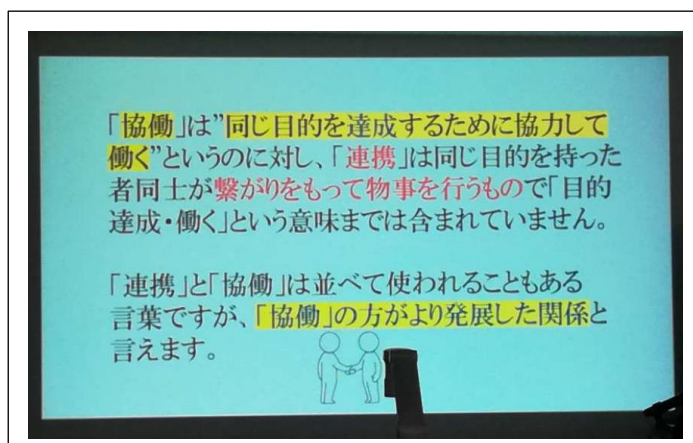
日時：R 6年 1月 9日(火) 16:40より開始

場所：新王子病院 4F 会議室A

講師：看護部長

テーマ：協働と人間関係について

講義中の様子です。



協働と人間関係について講義していただきました。「協働」とは“同じ目的を達成するために協力して働く”というのに対し、「連携」は同じ目的を持った者同士が繋がりを持って物事を行うもので「目的達成・働く」という意味までは含まれておらず、「協働」の方がより発展した関係と言えます。近年、チーム医療が注目されており、チーム医療はそれぞれが専門職のため、それぞれに見解の相違や専門があり、連携が難しいこともあります。だからこそ情報共有が大切であり、常に患者と関わっている看護師が中心的役割を担うことになります。患者と関わりが深い看護師は、患者にもっとも近い位置にある存在であり、さらに看護師は患者の権利を守る人であるともいわれます。他職種連携に看護師には、看護師としての専門の知識・基本的なコミュニケーション能力が必要です。そのなかでも非言語的コミュニケーションが大切であり、他者とのコミュニケーションを図る上で、態度や姿勢、表情や顔色、声のトーン、話す速度、ジェスチャー、視線などは言葉以上に大きな役割を果たします。人間関係に悩むことなく良い看護が協働し提供できる環境を構築できるよう、お互いの価値観を認め、多様性のある心を持ち、話しかけられやすい動作や表情を意識しより良い人間関係をもてるようにしていきたいと思います。